

## ■昭和日常博物館とは？

平成2年に師勝町歴史民俗資料館として開館し、平成5年頃から、昭和30、40年代の資料を収集・保存する取組が始められました。平成の時代となり昭和の資料が捨てられて消えていく状況の中、とりわけ昭和の戦後の資料を集めることに重点をおき、展示エリアを徐々に広げていくことになりました。そして平成9年には、3階のフロア全体が昭和時代の展示となり、「昭和日常博物館」と呼ばれるようになりました。現在は、地下1階に「車両展示コーナー」を新設するなど、館内各所で昭和に触れることができる博物館となっています。



## ■昭和世代だけでなく若い世代も

昭和の資料を大量に収集・展示している公的な資料館は、全国的にも大変珍しいため、市外からも多数の方が来られています。昭和の時代を知る多くの方にとって、懐かしい気持ち、心地よい気持ちを感じながら見学することができる資料館です。一方、昭和に馴染みがない若い世代の方にとっても十分楽しめる展示内容であり、最近ではインスタ映えする写真がたくさん撮れるということで、人気スポットになっています。楽しみ方は様々ですが、ここでの見学を通して、違う世代の人たちと交わることができる場としても、貴重な資料館となっています。



## ■懐かしいものに触れる

ここでは、展示されている懐かしいものを見ると、記憶が呼び起こされて、一瞬に

# ◀ 回想法から「お出かけ回想法」へ ▶ 北名古屋市昭和日常博物館

して身体も脳も活性化し、思い出したことなどを人に語りたくなり、誰かがそばにいれば、自然と会話が発生していきます。そのことが健康増進を促したり、他の人との関係性を築くことにも繋がっていきます。親子や友人など来館者同士の関係性がより深まることが期待されるだけでなく、ここで初めて出会った人とも、たとえ短時間でもお互いの思いを共有し、語り合えるのです。この資料館に出かけていき、懐かしいものに触れることで、そういったことが可能となるのです。

## ■お出かけ回想法として

当初は、回想法を見据えた展示というわけではなく、いわば、癒やしの空間として過ごすことができる特性を持った資料館でした。やがて、そういった展示の数々が持つ潜在能力を生かすという点から、回想法を地域に向けて展開していく取組が始められました。今では多くの高齢者施設からも来館があり、地域の高齢者が手軽に「お出かけ」して、回想法の時間を過ごすことができる資料館となっています。



## ●回想法とは

回想法とは、高齢者の記憶、特に誰しもが鮮明に覚えている子どもの頃の記憶を引き出すことで楽しい時を過ごし、それが認知症や閉じこもりの予防及び治療になるという非薬物療法の1つ。

## 北名古屋市昭和日常博物館(歴史民俗資料館)

住所：愛知県北名古屋市熊之庄御榊53

電話：0568-25-3600

開館：9時～17時 入館無料

休館日：毎週月曜日、毎月末日、特別整理期間、年末年始等  
※休館日は変更になることがありますので、電話、HP等で事前に必ずご確認をお願いします。